

再生プラスチックでCO₂削減

世界初!!

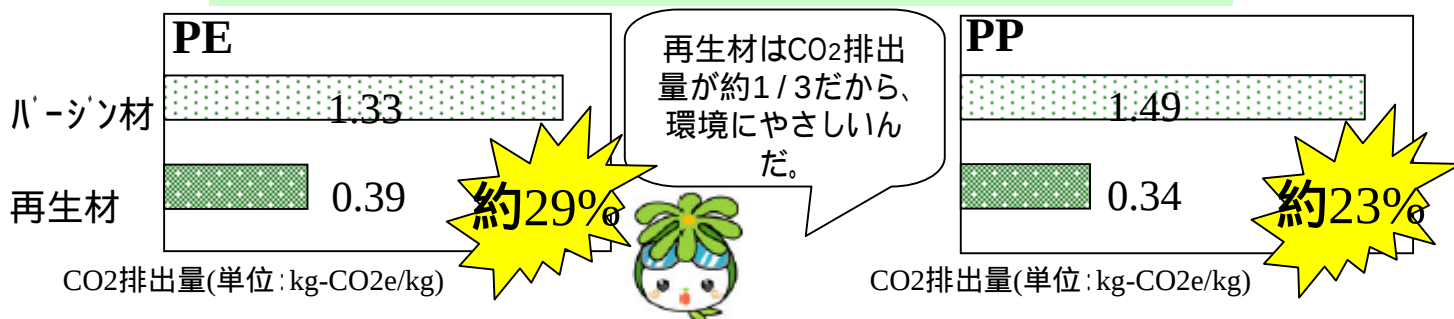
再生PE・PPの温室効果ガスの排出原単位が認定されました。

H21～23年度 経済産業省のCFP試行事業*において、再生PE・PPの温室効果ガスの排出原単位が認定されたことにより、**再生材はバージン材と比べてCO₂排出量が少ない**ことが明確になりました。

詳細 CFP(カーボンフットプリント) HP <http://www.cfp-japan.jp/>

CFPとは...Carbon Footprint of Products の略。商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量をCO₂に換算して、商品やサービスに分かり易く表示する仕組みです。

再生材とバージン材のCO₂排出量比較



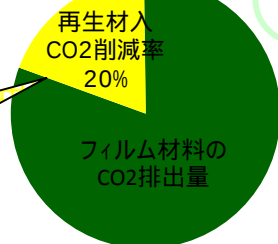
再生材のCO₂排出量は、バージン材の30%以下。

再生材を利用することで、CO₂排出量を70%削減が出来ます。

再生材を使用したCO₂削減製品採用事例

再生材料はCO₂排出量がバージン材料の29%(PP)。

再生材料30%入フィルムは、約20%CO₂削減。



増量材



再生材料
CO₂排出量
0.39 kg-CO₂e/kg *2

材料配合
30% 70%



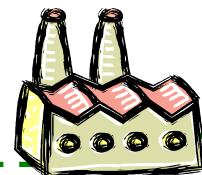
再生材入
エコフィルム

メイン材



バージン材料
CO₂排出量
1.33 kg-CO₂e/kg *1

● は、CO₂
排出量イメージ



フィルムメーカー

資源循環
使用済製品およびロス品の再生材料を増量材としての利用を推進し、CO₂排出量の少ない循環型製品づくりを提案致します。